

『赤毛のアン』が大嫌いな、初子という少女がいました。

東 亜優 塩谷瞬 佐野和真

坂井真紀 桐谷美玲 鈴木慶一 鈴木砂羽

諏訪太朗 江口のりこ 安藤玉恵 本多章一 伊藤幸純 佐倉萌

浅田美代子 大杉漣

脚本・監督：タナダユキ 原作：松田洋子（『赤い文化住宅の初子』太田出版刊）

主題歌：Moor / UA（ビクター／スピードスターレコーズ） 作詞：UA 作曲：朝本南文 音楽：豊田道倫

製作：トライネットエンタテインメント／ビクターエンタテインメント／スローラーナー 制作：ステアウェイ

配給：スローラーナー（2007年／日本映画／35mm／100分／DTSステレオ）

『赤い文化住宅の初子』公式HP www.hatsuko-movie.com

赤い 文化住宅 の初子

貧乏、初恋、ひとりぼっち。

タナダユキ【脚本・監督】 松田洋子【原作】 東 亜優【主演】 UA【主題歌】

©2007 松田洋子・太田出版 / 『赤い文化住宅の初子』フィルム（パートナーズ）

大嫌いな赤毛のアンは、いつもあたしと一緒にいた。

いつもひとりぼっちの初子。うちには、お金も電話も、何もない。

ほんとの気持ちを言える相手もない。

決して夢なんて見ない、と自分に言い聞かせながら、初子は、切なすぎる青春を歩く。



母に先立たれ、父は小さい頃に蒸発。高校中退して稼いだ少ないお金を風俗につかってしまう兄。そんな兄と二人、文化住宅に暮らす初子。「一緒に東高行くん」。同級生の三島くんと約束。でも、うちにはそんなお金、どこにもない。「カネ、カネ、カネ…」。ラーメン屋のアルバイトの帰り、今日も初子は虚ろに歩く。お母さんが大好きだった『赤毛のアン』。孤児のアンはみんなに好かれて幸せになれるけれど、そんなの夢に決まってる。『赤毛のアン』なんて大嫌い！ かなわない高校に行く夢、工場をクビになって自暴

自棄になる兄、未払いで止まる電気、たくさんの不幸を、初子はひとり小さな体で受け止める。「あんた、いつも誰かが助けてくれるいうと思うとるじゃろ」。そんな初子を担任・田尻は突き放す。精一杯の初子に三島くんから差し出された、赤いマフラー。一緒に巻いて、嬉しくなった初子は本音をもらす。「嫌いじゃったアンに本当は憧れとったん」。そんな時、失踪した父が姿を現す…。ほつれた家族の糸は？ 三島くんへの想いは？そして中学を卒業して、初子はどんな春を迎えるのだろうか。

原作・松田洋子が初めて挑んだ純愛コミックを
タナダユキ監督が、渾身の力を込めて映画化。

吉田戦車氏が「ヒロインの半端でない幸薄さとささやかな極まりない希望。泣けた」と絶賛し、南Q太氏が「なんて切ない青春！」と涙した、とてつもなく薄幸の少女・初子がただひとつ「恋」を支えに生きる珠玉の純情恋愛コミック。『タカダワタル的』『月とチェリー』で鮮烈な衝撃を残し、『さくらん』（監督：蜷川実花）では脚本を手掛けた新鋭女性監督タナダユキが、「本当に映画にしたいものしか撮りたくない」と渾身の力を込めて映画化。絶望的な哀しみの中にある初子が持つささやかな希望と、家族のぬくもり。闇の中で瞬く灯りのような初子を、時に愛おしく抱き締め、時に非情なまでに突き放します。

UAが、本作を見て、書き下ろした新曲“Moor”。

この作品を見て UA 自身が作詞を手掛けた新曲“Moor”。物語のエンディングで流れる“Moor”は、あまりにも切ない初子の物語を愛おしむかのように、見終わった私たちの心を惹き付けてはなりません。そして、サウンドトラックには、今作が映画音楽としては初の豊田道倫が参加。豊田道倫の持つ比類なき世界観が、初子が抱えている物憂げな心情を豊かに表現しています。

等身大の少女を演じる期待の新星・東亜優。
日本映画を支える個性派、実力派が強力にバックアップ！

主演の初子に選ばれたのは、第29回ホリプロタレントスカウトキャラバンで審査員特別賞を受賞、TBS 愛の劇場「我輩は主婦である」で主人公の娘を演じた東亜優。磯村一路監督、奥原浩志監督などの主演に抜擢された期待の大型新人女優。透明感と飾らない演技で等身大の少女を演じ、見る者を離さない存在感を感じさせています。兄・克人には、『バッチギ』で国籍の狭間で少女に恋する青年を演じた若手実力派、塩谷瞬。初子に恋心を抱く三島に、TBS「花より男子」で好演したニューフェイス、佐野和真。中学の担任・田尻に、数々の監督に信頼され、出演作が相次ぐ坂井真紀。ふいに現れ兄妹から母を奪ってしまう蒸発した父親に大杉漣、母親には鈴木砂羽。そして『月とチェリー』で主演をつとめた江口のりこ、その他、浅田美代子、諏訪太朗、鈴木慶一など新鋭女性監督タナダユキとの仕事を待ち望んだ実力派、個性派たちが脇を固めています。それぞれの想いが結晶となって詰まった、痛々しいまでに切なく、そしてささやかな愛情を持って描かれる、15歳の少女の純愛物語。



赤い文化住宅の初子

東亜優 塩谷瞬 佐野和真
坂井真紀 桐谷美玲 鈴木慶一 鈴木砂羽
諏訪太朗 江口のりこ 安藤玉恵 本多章一 伊藤幸純 佐倉萌
浅田美代子 大杉漣

脚本・監督：タナダユキ 原作：松田洋子（『赤い文化住宅の初子』太田出版刊）
主題歌：Moor / UA（ビクター/スピードスターレコーズ）作詞：UA 作曲：藤本浩文 音楽：豊田道倫
製作：トライネットエンタテインメント/ビクターエンタテインメント/スローラーナー 制作：ステアウェイ
配給：スローラーナー（2007年7月/日本映画/35mm/120分/DTSステレオ）

5月中旬ロードショー！

特別鑑賞券絶賛発売中！ ¥1500（税込）劇場窓口および都内プレイガイドにてお求め下さい。

★劇場窓口にてお買い求めの方に、先着で『赤い文化住宅の初子』特製マッチをプレゼント！

当日料金（税込）：一般 ¥1800 / 学生 ¥1500 / 中・小・シニア ¥1000



松田洋子
『赤い文化住宅の初子』
太田出版刊
¥1000（税込）
絶賛発売中

渋谷シネ・アミューズ
渋谷・文化村通り東急本店前フォントシビル4F
03-3496-2888 www.cineamuse.co.jp

*水曜（実施中）毎週水曜日は1,000円均一！
CONシネマポイントカード会員募集中心！
自由席・各回入替/整理券発給 上映開始20分後の入場はできません。

